

各関係機関長 様

熊本県病虫害防除所長

トビイロウンカの発生状況（技術情報第9号）について（送付）

トビイロウンカの飛来状況及び防除対策については、平成22年7月23日付け病防第44号で技術情報を発表しましたが、その後の発生状況について、下記のとおり取りまとめましたので、業務の参考に御活用下さい。

記

1 発生状況

- (1) 7月30日～8月3日に県内26地点で払い落とし調査を行った。一株当たりの成幼虫数は、早植え水稻で0.15頭と過去4カ年平均並（平均0.12頭）、普通期水稻で0.10頭と過去4カ年の平均比やや多（平均0.04頭）で、一部では8月上旬の要防除水準（早植え：1頭/株、普通期：0.2頭/株）を超えるほ場も認められた。なお、晩期水稻では発生が認められず、過去4カ年の平均並（平均0.01頭）であった。（表1, 2）
- (2) 発生は、早植え・普通期ともに若～中齢幼虫が主体であったが、早植え水稻地点では短翅成虫も確認された。（表1）
- (3) 6月17日移植の県予察ほ場（農研センター内の無防除田）での8月2日の払い落とし調査では、一株当たりの成幼虫数は0.21頭で平年比やや多（平年0.14頭）であった。頭数は、8月上旬の要防除水準（普通期：0.2頭/株）に達していた。（表3）

2 防除対策

- (1) 本年の主飛来は、発生個体群の齢構成から、7月12日と考えられる。早植え水稻については、短翅成虫が確認されていることから、6月20日の飛来波も定着していると考えられる。
- (2) 予想される今後の幼虫ふ化期は、次のとおりである。
ア 早植え水稻（図1：予測には阿蘇乙姫アメダスデータを使用）
6月20日飛来：8月20日
7月12日飛来【主飛来】：9月11日
イ 普通期水稻（図2：予測には熊本市アメダスデータを使用）
7月12日飛来【主飛来】：8月27日
- (3) 防除適期は、幼虫ふ化期から1週間（ふ化揃い期）である（図1, 2）。
- (4) トビイロウンカは増殖率が高く、現在は低密度に見えても8月下旬以降には高密度となり、坪枯れ被害を引き起こす恐れがある。ほ場ごとあるいは、ほ場内でも発生にかたよりが認められるので、各ほ場での発生量及び発育ステージを定期的に確認する。
- (5) 要防除水準は、早植え水稻で収穫30日前に3頭/株、普通期水稻で8月中～下旬に1頭/株である。要防除水準を超える場合は、ただちに防除する。
- (5) トビイロウンカは、水稻の株元近くに生息する。粉剤及び液剤で防除する場合は、株元に付着するように散布する。
- (6) トビイロウンカは、イミダクロプリド剤及びBPMC剤に対する感受性が低下している。
- (7) 農薬を使用する際は、必ずラベルなどで使用方法を確認し、登録がある農薬を使うとともに、収穫前使用日数や使用回数、希釈倍数等を遵守する。また、ミツバチや魚介類など周辺動植物及び環境へ影響がないよう、飛散防止を徹底するとともに、事前に周辺の住民や養蜂業者等へ薬剤散布の連絡を行なうなど、危害防止に努める。

表1 トビイロウンカ払い落とし調査（7月30日～8月3日調査）

地点名		1株当たり頭数							
		成虫				幼虫			
		長翅♀	長翅♂	短翅♀	短翅♂	老齢	中齢	若齢	
早 植 え	阿蘇市黒川	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	
	南阿蘇村河陰	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	
	南阿蘇村下野	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.14	
	山都町上寺	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.08	
	山都町入佐	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.16	0.18	
	あさぎり町上	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	錦町西	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.04	0.08	
	天草市河浦	0.06	0.04	0.00	0.00	0.00	0.06	0.08	
平均(8地点)		0.01	0.01	0.00	0.00	0.01	0.04	0.08	
計(成虫・幼虫)		成虫 計				0.02	幼虫 計		0.13
計(成虫・幼虫)		0.15							
普 通 期	熊本市画図	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	
	熊本市中無田	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	熊本市富合町新	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	玉名市北牟田	0.02	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.04	
	山鹿市南島	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	
	菊池市赤星	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.00	
	大津町新	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.06	0.00	
	嘉島町下仲間	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	八代市高田	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.06	0.08	
	氷川町若洲	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	芦北町百木	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.16	0.50	
	芦北町佐敷	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.00	
	上天草市松島	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08	
	天草市本渡	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.10	
平均(14地点)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0.03	0.06	
計(成虫・幼虫)		成虫 計				0.01	幼虫 計		0.09
計(成虫・幼虫)		0.10							
晩 期	八代市千丁町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	八代市鏡町	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
	氷川町若洲	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
平均(3地点)		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
計(成虫・幼虫)		成虫 計				0.00	幼虫 計		0.00
計(成虫・幼虫)		0.00							

※ 1地点につき、2ほ場調査。1ほ場当たり各25株調査し、2ほ場の平均を算出。

表2 7月下旬～8月上旬に実施した県下一斉調査の年次別結果

年	1株当たり頭数		
	早期・早植え	普通期	晩期
2006	0.20	0.05	0.02
2007	0.22	0.10	0.01
2008	0.02	0.00	0.00
2009	0.02	0.02	-
平均	0.12	0.04	0.01
2010	0.15	0.10	0.00

表3 県予察ほ水稻^{注1}の払い落とし調査（8月2日調査）

年	1株当たり頭数 ^{注2}		
	成虫	幼虫	合計
2010	0.00	0.21	0.21
平年 ^{注3}	0.02	0.12	0.14

注)1 6月17日移植のヒノヒカリ 注)2 30株調査、3反復の平均
 注)3 7月6半旬～8月1半旬の2000～2009年平均値

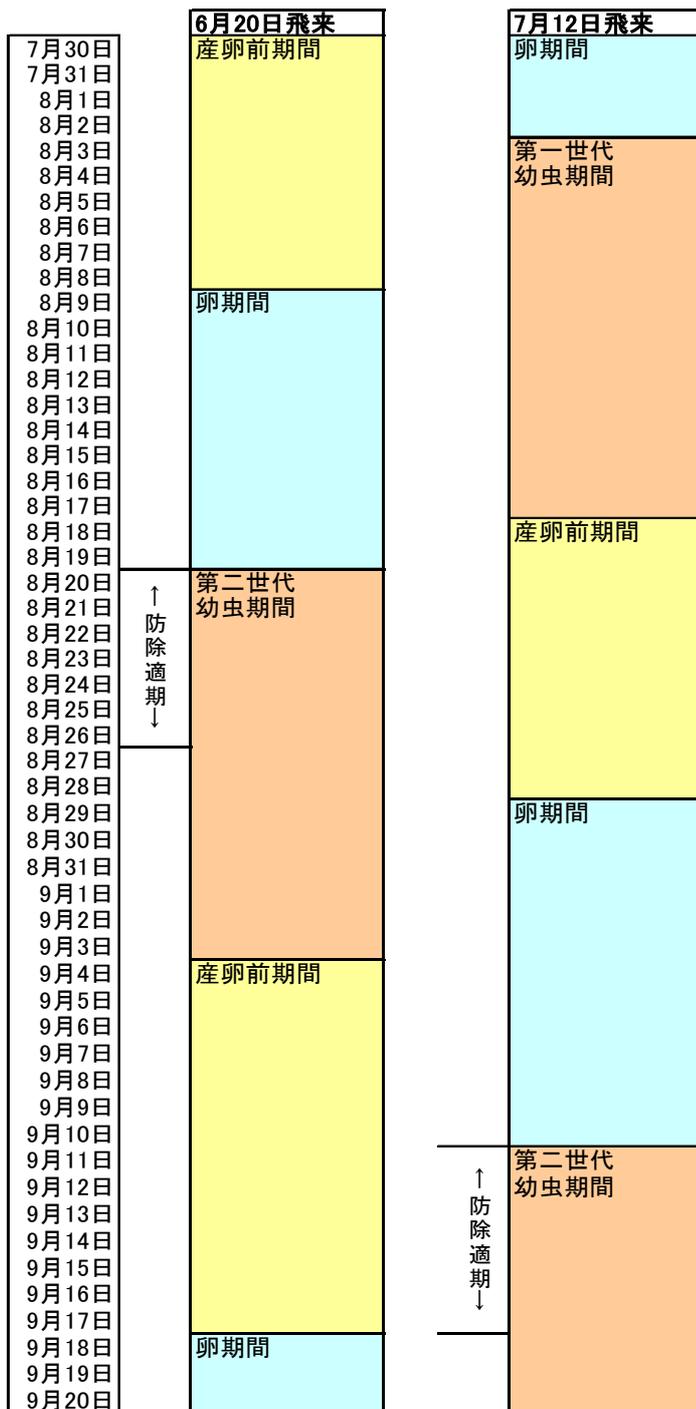


図1 有効積算温度によるトビイロウンカの次世代予測（アメダスデータ：阿蘇乙姫）



図2 有効積算温度によるトビイロウンカの次世代予測（アメダスデータ：熊本市）